

令和4年度 清和幼稚園自己評価・学校関係者評価報告書

1. 本園の教育目標

- ・ 恵まれた自然環境を生かし、明るく健康な体を育てる。
- ・ 基本的な生活習慣を身につけ、のびのびとした活動の中にきまりを守り、友達と仲良く遊べる子供を育てる。
- ・ 自主的精神に充ち、個性的で創造的な子供を育てる。

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ・ 子どもが主体的に取り組める環境を設定し、教師も主体性をもって保育を行う。
- ・ 保護者にも積極的に保育参加を促し、子どもを中心に子育てを考える。
- ・ ICT化により情報共有、業務効率化を図る。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

1.改善必要 2.要努力 3.ほぼできている 4.常にできている 5.模範レベル

評価事項		評価内容	評価
社会的マナー	あいさつ	朝や帰りの挨拶など、明るく親しみを込めてしている。	3. 6
	対人関係理解	自分の考えと異なる意見や助言を素直に聴き、相手の理解に努めている。そして、違う所を見極め、冷静な話し合いによって内容をすり合わせるができる。	2. 8
	姿勢	時間や身だしなみ、ルールを守るなど、社会人の常識をわかきまえ行動している。	3. 5
	清潔・整理整頓	保育室やトイレ、遊具などの掃除をきちんと行い、整理整頓をして清潔にたもつようにしている。	3
保育の計画性	園の理念の理解	園の建学の精神や理念、教育目標を理解している。	3
	教育要領の理解	現行の幼稚園教育要領を読み、理解をしている。	2. 1
	ねらいのある保育	1年間を通して、又は月間を通してしっかりとねらいをもち、繋がりのある保育をしている。	3. 1
	計画の立案・実践	発達や成長に合わせた保育計画を立て、ゆとりをもって活動している。	3. 1
保育のあり方 幼児の対応	環境設定	子どもたちが興味深く活動できるように、環境設定や教材研究をしている。	3
	自然との関わり	園の自然環境を活かした保育をしている。	2. 6
	感性豊かな保育	季節の歌を歌ったり、手遊び、わらべうた、集団遊びなど、積極的に行っている。	3
	共主体	子どもが主体的に取り組めるように努めつとともに、自らも主体的に子どもと関わり共に成長していけるようにしている。	3
	幼児理解	各年齢の発達の理解や、ひとりひとりの発達段階を理解し、その子にあった関りや言葉掛けを心掛けている。	3. 3
	子どもの尊重	子どもを一人の人間として尊重し、愛情をもって関わり、温かく、優しく、根気強く、ゆっくりと成長を見守っている。	3. 3

保育の資質・能力	教職員としての自覚	園の教員であることの自覚を持ち、勤務時間はもとより勤務時間外でも相応しい態度や言葉遣いを心掛けている。	3. 5
	探求心	日々の反省をおこない、自己の資質や技能、知識の向上に積極的に取り組む。分からないことはそのままにせず、積極的に研修へ参加したり、自分で調べたりして知識や技能の向上に努めている。	2. 8
	新しい考えの受容	新しい考え方や方法を前向き・積極的に受け止める姿勢を持つ。旧来の考え方や方法に固執せず、自ら進んでよりよい方法等を考え、提案している。	2. 6
	事故対応・予防策の実践	子どもの視診、事故やケガの予防対策（保育室、遊具等の安全点検）を行うとともに発生後の対応手順を理解し、適切に対処・実践することが出来る。また、ヒヤリハット報告を怠らず、職員間で情報共有している。	3. 3
	保護者対応	保護者に、子どもの様子や保育内容をわかりやすく伝えたり、密に連絡をとりあい、共通理解に努めている。	3. 1
	ICTへの対応	積極的にタブレットを取り入れ、仕事効率化や情報の共有に活用するようにしている。	2. 3

4.総合的な評価結果

子ども一人一人を尊重し、よく子どもを観察し、その時々に必要な環境構成が出来ていたと思う。サークルトークや話し合いの場を積極的に取り入れ、子どもたち主体の保育の様子が見られた。クラスに一日一人ずつ保護者が参加する「一日先生体験」もチャレンジし、半数以上の保護者が参加した。幼稚園での日常生活や子どもの頑張りを見ることが出来る。子どもとの会話が豊かになったなど、意見をいただき、来年度以降も続けて行こうと思う。また、年度途中からタブレットを各先生へ配り、「れんらくアプリ」を導入した。まだ導入一年目という事もあり、課題は多くあるが、使っていく中で教職員同士学びあいながら業務効率化を図りたい。

5.今後取り組む課題

- ・特別支援 子ども一人一人の発達を十分に理解し、具体的なねらいを設定して保育する。
- ・地域との関わり 地域や小学校との連携が円滑に行われるようにする。

6.学校関係者評価委員による評価

新型コロナウイルス感染症の感染対策を行う中でも、その先を見据えて新たなことへの挑戦を行い、子どもたちを中心に保育して下さり感謝いたします。「一日先生体験」についても今後とも続けて頂き、保護者に子育てに対する幸せを実感する機会を作っていただきたいと思います。

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

委員会実施日 令和 5 年 3 月 25 日